



好学愛知 自律敬愛 質実剛健

鶴丸イ言

鹿児島県立鶴丸高等学校

〒890-8502 鹿児島市薬師二丁目1番1号

TEL 099-251-7387 FAX 099-255-3433

http://www.edupref.kagoshima.jp/sh/Tsurumaru/top.htm

創刊にあたって
本年度から鶴丸高校便り「鶴信」を創刊することにしました。行事予定や、学校の主な出来事などを保護者の皆様や中学校等にも

新校長 高田肥文先生
他15名の新任の先生方着任



第19代 高田肥文 校長

四月六日(水)十六名の先生方を迎えて、新任式が実施された。その後、高田校長が「二年生を前に、次のように話された。まず第一に将来の職を意識して欲しい。十年後競つのは国内

第59回入学式挙行



四月七日(木)第五十九回入学式が、静粛な中にも喜びに満ちあふれた新入生、保護者を前に挙行された。その中の校長式辞、PTA会長祝辞は次のようなものであった。

校長式辞

まず第一に、大きな夢を持ち、人生について深い洞察を加え、高校生活を充実させて欲しい。そのためにイチコロの生き方考え方は良い参考になると思う。二つ目に、他人に敬愛の精神を持って接して欲しい。校歌の歌詞や、ブオーアーズもその具体的表現である。それを実践するには自律の精神が必要であるが、これが鶴丸の伝統。自律敬愛である。三つ目は「質実剛健」。外面を飾ることなく、強靱な体力、精神力を作り上げて欲しい。最後に哲学者森信三の次の言葉を贈りたい。「人はみな天からの封書をもっている。君達の高校生活がその中身が何であるかを探求する三年間であって欲しい。」

5月の行事予定

5月	
1日	
2日	金曜日の授業実力審査時間割発表 PTA評議員会
3日	憲法記念日
4日	国民の休日 学研模試(3年)
5日	こどもの日 学研模試(3年)
6日	
7日	
8日	
9日	全校朝会
10日	学校安全の日 尿検査2次
11日	避難訓練(限目) 中掃除 尿検査2次
12日	実力審査(1日目) PTA総会
13日	実力審査(2日目)
14日	
15日	
16日	学年朝会 クレバリ検査
17日	
18日	交通安全教室(7限)
19日	
20日	
21日	
22日	
23日	全校朝会 集団読書(3年)
24日	
25日	金曜日の授業
26日	
27日	中掃除
28日	
29日	
30日	全校朝会 集団読書(2年)
31日	

PTA会長祝辞

入学式の今日、新入生の皆さんは是非目標を達成した自分を褒めて欲しい。受験勉強の前半戦が終わりに、勉強するところである鶴丸の後半戦がスタートしました。余裕のある人無いた、これからの過ごし方で挽回や逆転も大いにあり得ます。ゆつくりでも着実なのが結局、リスに勝つのです。そのためには自己との闘いに負けない強い意志、その意志を持続するためのエネルギーが必要です。どんな些細なことでも、目標を達成したとき、自らを大いに褒めて下さい。きつと強い意志とエネルギーが湧いてくるはずですよ。どうか体も心も鍛えて、良き友を得、励まし合って有意義な三年間を過ごして下さい。

知っていたら、鶴丸の一層の御理解と御協力を頂きたいの思いからです。どうか未永くよろしくお願いいたします。

ただでなく、世界中のライバルである。現在の学力低下は日本という国を危うくする。職を見据えて毎日の学習に励んで欲しい。少し話は変わるが、卵を立ててみない。立ったら何かを感じるはず。最後に、三年生は鶴丸の先生方を信じてしっかりと行って欲しい。二年生は中だるみすることなく、行きたい大学を強くイメージして頑張ってください。新しい校長の静かな中にも熱い思いがひしひしと伝わってくる話であった。

創立記念式

本年度創立百十一年を迎え、伝統校にふさわしい厳粛な創立記念式典が挙行された。以下は記念式典式辞と記念講演の概要である。



一高女の先輩方

記念式典式辞

鶴丸は伝統校として多大な成果を挙げてきたが、それは鶴丸が生徒諸君に何かをしてくれた結果ではない。皆さんの先輩が鶴丸に対して何かをしてくれた結果である。安閑としていては伝統は生かない。皆さんが夢を持ち、この国の将来に深い関心を抱き、自ら責任を持つて生きることを決断したとき、初めて鶴丸の伝統が生きたときと蘇り、意味を持つ。創立記念日は未来への思いを改めて強く意識し、伝統を再認識する場である。先輩方に深甚の感謝を捧げながら、しっかりと考えて欲しい。

創立記念講演



長倉伯博先生の「温もりと笑顔の中で」という題で、ターミナルケアの現場からという副題の付いた講演であった。特に重い病気の最期の時を、心の面をサポートする先生の、実践を元にされた話は、深い感動を聴衆に与え、ハンカチを目に当てる姿が数多く見られた。先生によつて無名の、しかし一杯生きた人々が、苦しく悲しい最期の時を、意味あるものとして輝きを与えられる。それは辛く胸が詰まるような話であったが、一人一人に注がれる先生の温かく優しい視線が、そしてあなたを一人にしない、あなたの心と一緒にいるという思いが、聴衆を深い感動に導いたように思える。

平成17年度大学入試結果

大学名	合格者数	大学名	合格者数
東京大学	21	京都大学	7
一橋大学	11	大阪大学	13
東京工業大学	7	広島大学	18
お茶の水女子大学	3	九州大学	47
東京外国語大学	8	熊本大学	20
筑波大学	7	鹿児島大学	80
[国公立大学合計 336]			
慶應義塾大学	32	中央大学	35
早稲田大学	31	立命館大学	50
[私立大学合計 377]			

本校生の受験する主な大学のみ

「鶴信」の由来

「鶴信」は鶴丸通信、鶴丸便りといった意味合いで命名いたしました。鶴丸の便りという意味があります。高い理想を掲げる鶴丸が保護者の皆様に出すお知らせとして、まことに適当なものかと思えます。また「核心」を突いたお知らせを、「確信」を持つてほしいとの願いも込めてあります。

東京大学をはじめとして、全国の難関大学に多数合格し、大いに意気が上がった。また医学部も、京都大学一、慶応大学二、九州大学二をはじめとして四十七名が合格した。本校の生徒は志を高く持ち、人格の陶冶を強く志し、常に上を目指すプライドを保ち続けて、合格を勝ち取ったと思ふ。後輩諸君も、東大をはじめとする難関大学に果敢に挑戦して欲しい。